

## 関東ブロックにおける今年度の取組について

令和元年度大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会においては、以下の事業等を実施した。

### 1. 実施事業

#### 1) 協議会

以下の内容にて協議会を開催（1回開催）した。

表 1) 協議会実施状況

|       | 予定（8/6 提示）         | 実績              |
|-------|--------------------|-----------------|
| 第 1 回 | 令和元年 8 月 6 日（火）    | 令和元年 8 月 6 日（火） |
| 第 2 回 | 令和 2 年 2 月 21 日（金） | 中止 ※ 1          |

※ 1 新型コロナウイルスの感染拡大の防止という観点から、開催を中止。

#### 【第 1 回議事】

- (1) 大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会設置要綱（名簿変更）について
- (2) 今年度の協議会活動予定（案）について
- (3) 今年度のモデル事業予定について
- (4) アスベスト対策（報告）及び地域循環共生圏（情報提供）について

※第 2 回協議会については、配布予定の資料を参考として構成員へ送付した。

#### 2) ワーキンググループ

以下の内容にてワーキンググループを開催（2回開催）した。

第 1 回は都県の構成員と市区町村の構成員の全メンバーを対象に、2 日に分けて開催し、行動計画及び支援チーム運営マニュアルの改訂に向け、平成 30 年 7 月豪雨における中国ブロック行動計画の検証及び関東ブロックの連携で行う支援について意見交換を行った。

表 2) WG 実施状況

|                           | 予定（8/6 提示）                                           | 実績                                                   |
|---------------------------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 第 1 回<br>都県WG及び<br>市区町村WG | 都県：<br>令和元年 8 月 26 日（月）<br>市区町村：<br>令和元年 8 月 27 日（火） | 都県：<br>令和元年 8 月 26 日（月）<br>市区町村：<br>令和元年 8 月 27 日（火） |

|                   |                   |        |
|-------------------|-------------------|--------|
| 第 2 回<br>コアメンバーWG | 令和元年 10 月 11 日（金） | 中止 ※ 1 |
| 第 3 回<br>コアメンバーWG | 令和元年 12 月 23 日（月） | 中止 ※ 1 |

※ 1 令和元年房総半島台風（15 号）、令和元年東日本台風（19 号）及び 21 号の処理対応等の影響により中止。

【第 1 回議事】（都県WG・市区町村WG 共通）

- （1）今年度のワーキンググループについて
- （2）各地域ブロックにおける連携・支援のあり方について
- （3）平成 30 年 7 月豪雨災害廃棄物対応の支援と受援の実績と課題
- （4）（WG）関東ブロックにおける連携でやるべきこと

※コアメンバーWG については、WG メンバーに行動計画及び支援チーム運営マニュアル（改訂版）（素案）をメールにて送付し、意見をいただいた。

### 3）意見交換会

#### ①都県担当者による意見交換会

以下の内容にて都県担当者による意見交換会を開催（2 回開催）した。

各都県において昨年度からこれまでの取組結果及び今年度の取組予定と課題について（第 1 回）、自実際に支援チームを運営した上での支援チームのあり方について（第 2 回）に関して情報共有と意見交換を行った。

表 3）都県担当者による意見交換会実施状況

|       | 予定（8/6 提示）        | 実績                        |
|-------|-------------------|---------------------------|
| 第 1 回 | 令和元年 8 月 26 日（月）  | 令和元年 8 月 26 日（月）          |
| 第 2 回 | 令和元年 10 月 11 日（金） | 令和 2 年 2 月 13 日（木）<br>※ 1 |
| 第 3 回 | 令和元年 12 月 23 日（月） | 中止 ※ 2                    |

※ 1 令和元年房総半島台風（15 号）、令和元年東日本台風（19 号）及び 21 号の処理対応等の影響により延期。

※ 2 同理由により中止。

【第 1 回議事】

- （1）（意見交換）昨年度の取組結果と振り返り、今年度の取組、課題の共有について

### 【第2回議事】

- (1) 台風15・19・21号の災害廃棄物処理対応（環境省の取組）について
- (2) 各都県の状況共有（被災状況、対応、現状等）
- (3) 支援チームアンケート結果及びヒアリング結果について
- (4) 行動計画及び支援チーム運営マニュアルの改訂について

### ②市区町村担当者による担当者意見交換会

以下の内容にて市区町村担当者による意見交換会を開催（1回開催）した。

市区町村WGと同日開催とし、関東ブロックの連携で行う支援について意見交換を行った。

表4）市区町村担当者による意見交換会実施状況

|     | 予定（8/6提示）     | 実績           |
|-----|---------------|--------------|
| 第1回 | 令和元年8月27日（火）  | 令和元年8月27日（火） |
| 第2回 | 令和元年12月23日（月） | 中止 ※1        |

※1 令和元年房総半島台風（15号）、令和元年東日本台風（19号）及び21号の処理対応等の影響により中止。

### 【第1回議事】

- (1) 大規模災害発生時における関東ブロック災害廃棄物対策行動計画の概要説明
- (2) 今年度のワーキンググループについて（再掲）
- (3) 各地域ブロックにおける連携・支援のあり方について（再掲）
- (4) 平成30年7月豪雨災害廃棄物対応の支援と受援の実績と課題（再掲）
- (5) （WG）関東ブロックにおける連携でやるべきこと（再掲）

### 4）災害廃棄物対策啓発交流会

以下の内容にて災害廃棄物対策啓発交流会を開催（2回開催）した。

開催は、静岡県と東京都の2都県を対象に実施した。

表5）災害廃棄物対策啓発交流会実施状況

|     | 予定（8/6提示）     | 実績             |
|-----|---------------|----------------|
| 静岡県 | 令和元年11月8日（金）  | 令和2年2月4日（火）※1  |
| 東京都 | 令和元年11月13日（水） | 令和2年2月10日（月）※1 |
| 群馬県 | 令和元年11月20日（水） | 中止 ※2          |

※1 令和元年房総半島台風（15号）、令和元年東日本台風（19号）及び21号の処理対応等の影響により延期。

※2 同理由により中止。

## ①静岡県

以下のプログラムにて実施した。また、参加者アンケートの集計結果も以下に示す。

【プログラム】(10:00～16:40)

- (1) 台風 15・19・21 号の災害廃棄物処理対応（環境省の取組）
- (2) 事例発表 伊豆の国市における災害廃棄物処理対応
- (3) 事例発表 焼津市における災害廃棄物処理対応
- (4) 事例発表 静岡県における災害廃棄物処理対応
- (5) 情報提供 静岡県災害廃棄物処理計画の充実
- (6) ワークショップ「発災後の市町等における初動対応業務の全体像と体系的な理解」

【アンケート結果】

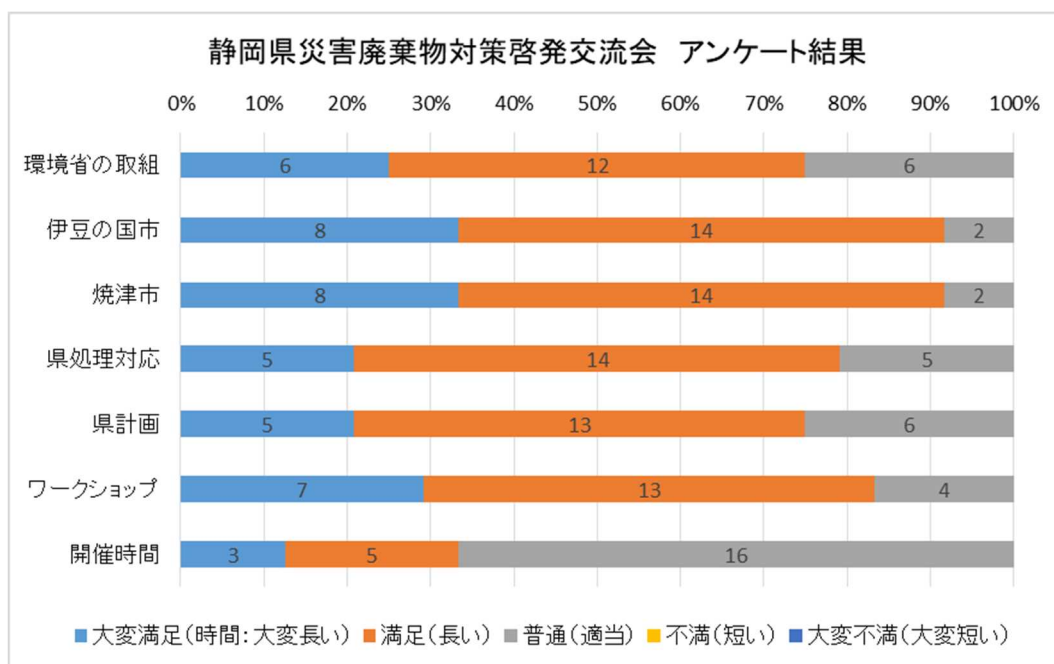


図1) アンケート結果（静岡県）

## ②東京都

以下のプログラムにて実施した。また、参加者アンケートの集計結果も以下に示す。

【プログラム】(13:15～16:45)

- (1) 講義1「大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会の活動及び被災地支援」
- (2) 講義2「東京都の震災対策について」
- (3) 講義3「令和元年台風15号及び19号における東京都の災害廃棄物処理支援活動について」
- (4) ワークショップ「一次仮置場の運営」

## 【アンケート結果】

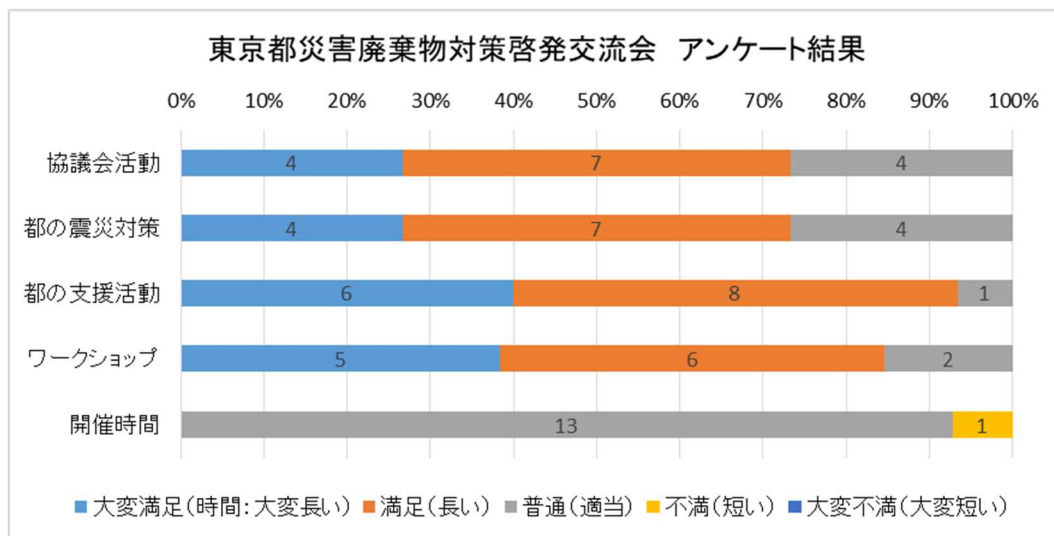


図 2) アンケート結果 (東京都)

## 5) ファシリテーター研修

以下の内容にてファシリテーター研修を開催（1回開催）した。

災害廃棄物処理現場研修として、平成 30 年 7 月豪雨の被災自治体（広島県坂町及び呉市）の被災現場、仮置場の視察及び被災自治体職員による講演、質疑応答を行った。

表 6) ファシリテーター研修実施状況

|                 | 予定 (8/6 提示)                    | 実績                             |
|-----------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 災害廃棄物処理<br>現場研修 | 令和元年 7 月 16 日 (火)<br>～17 日 (水) | 令和元年 7 月 16 日 (火)<br>～17 日 (水) |
| 第 1 回           | 令和元年 9 月 27 日 (金)              | 中止 ※ 1                         |
| 第 2 回           | 令和元年 10 月 25 日 (金)             | 中止 ※ 1                         |

※ 1 令和元年房総半島台風（15 号）、令和元年東日本台風（19 号）及び 21 号の処理対応等の影響により中止。

## 6) 災害廃棄物対策セミナー

以下の内容にて災害廃棄物対策セミナーを開催（1回開催）した。

協議会構成員を対象に、第 1 回協議会の第 2 部として情報共有を行うことを目的に実施した。

【プログラム】（13:50～16:20）

- （1）環境省災害廃棄物対策室における検討について
- （2）山形県沖の地震状況について（速報）・災害廃棄物処理現場（広島）研修報告

(3) 災害支援における全国都市清掃会議の取組について（全国都市清掃会議）

(4) 平成 30 年 7 月豪雨における災害廃棄物処理について（倉敷市）

(5) 災害時の組織体制の構築について（国立環境研究所）

#### 【アンケート結果】

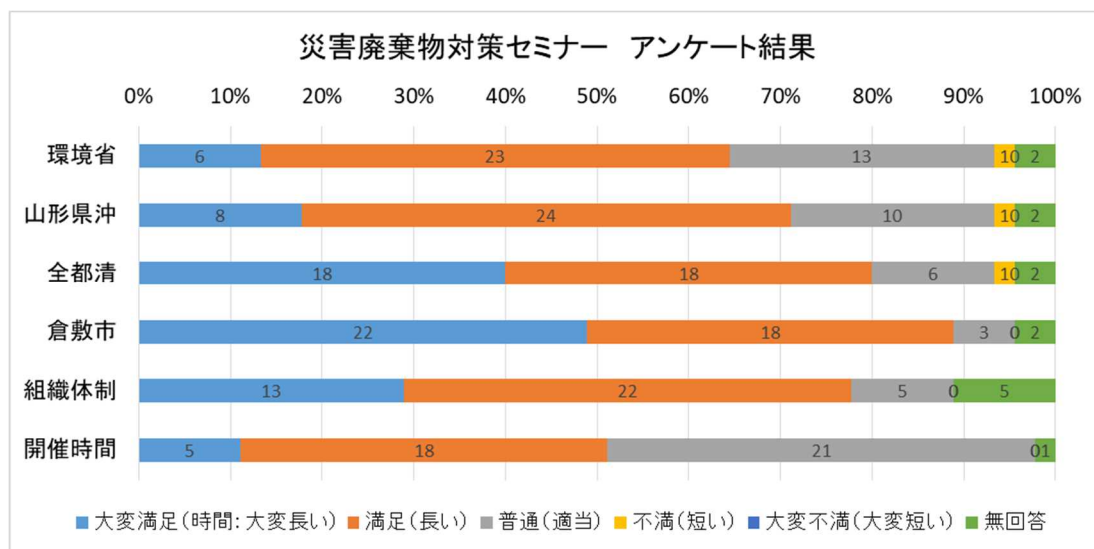


図 3) アンケート結果（災害廃棄物対策セミナー）

## 7) 調査・情報収集

### ①調査

以下の内容にて調査を実施した。

災害時の片付けごみ、生活ごみに関する市民・ボランティアへの広報実態に関して調査・情報収集を行った。

ヒアリングは、下記の自治体において実施した。

令和元年 10 月 29 日 宇和島市

令和元年 10 月 30 日 大洲市及び西予市

令和元年 10 月 31 日 松山市

### ②情報発信

以下の内容について、第 41 回全国都市清掃研究・事例発表会（令和 2 年 1 月 22 日～24 日：愛知県豊橋市）において情報発信を行った。

○「災害廃棄物の広報手段の検討と広報戦略の提案」

（公財）廃棄物・3R 研究財団 中山郁美

○「災害発生時における自治体の広報利用の仕方について」

環境省関東地方環境事務所 保角直子

○「発災後の災害廃棄物処理に必要な資金調達について」

常総市 渡邊高之

○「国内の災害廃棄物処理計画策定状況の分析」

(公財) 廃棄物・3R研究財団 夏目吉行

8) モデル事業

以下の内容にてモデル事業を実施した。

①都県と連携した災害廃棄物処理計画の策定事業（処理計画未策定の中小規模の自治体が対象）

→栃木県 10 自治体、茨城県 11 自治体、2 県合計 21 自治体

②図上演習

→新潟県・千葉県

※千葉県は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止という観点から開催を中止した。

## 2. 災害対応

令和元年房総半島台風（15 号）、令和元年東日本台風（19 号）及び 21 号において、大規模災害発生時における関東ブロック災害廃棄物対策行動計画に基づく支援チームを設置した。なお、支援チームの設置は、行動計画策定後、初の対応となった。

1) 支援チーム設置状況

以下に示すように支援チームを設置した。

表 7) 支援チーム派遣実績

| 項目                       | 実績                                                                                                                                                                                             |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 支援先数（15 号）<br>（被災自治体）    | <b>6 自治体</b><br>千葉県、富津市、南房総市、鋸南町、館山市、いすみ市                                                                                                                                                      |
| 支援先数（19・21 号）<br>（被災自治体） | <b>9 自治体</b><br>鹿沼市、佐野市、栃木市、大子町、常陸大宮市、常陸太田市、坂戸市、東松山市、茂原市                                                                                                                                       |
| 支援元数<br>（支援自治体）          | <b>42 自治体</b><br>横浜市、埼玉県、船橋市、柏市、市川市、東京都、新潟市、栃木県、八王子市、横須賀市、常総市、甲府市、川越市、山梨県、北茨城市、静岡市、北区、中野区、足立区、中央区、文京区、江東区、前橋市、東村山市、千代田区、葛飾区、練馬区、江戸川区、台東区、新宿区、多摩市、府中市、杉並区、目黒区、所沢市、さいたま市、豊島区、板橋区、港区、品川区、荒川区、八千代市 |
| 支援人員（15 号）               | 36 人 ※実人数                                                                                                                                                                                      |
| 支援人員（19・21 号）            | 114 人 ※実人数                                                                                                                                                                                     |

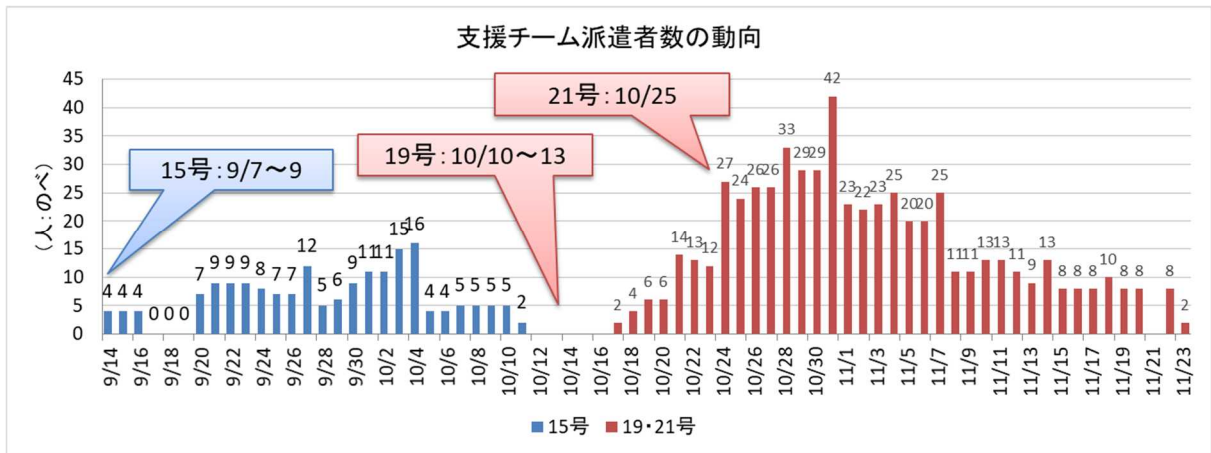


図4) 支援チーム派遣者数の動向

## 2) 支援チームによる派遣の状況

支援チームで派遣されたメンバーにアンケートを実施した。集計結果を下記に示す。

- ①アンケート回収率 38% (57/150 人)
- ②支援チーム参加者における災害廃棄物処理経験の有無

表8) 災害廃棄物処理経験の有無

| 経験あり      | 経験なし       | 合計   |
|-----------|------------|------|
| 16% (9 人) | 84% (48 人) | 57 人 |

## ③派遣メンバー1人当たりの派遣期間(日数)

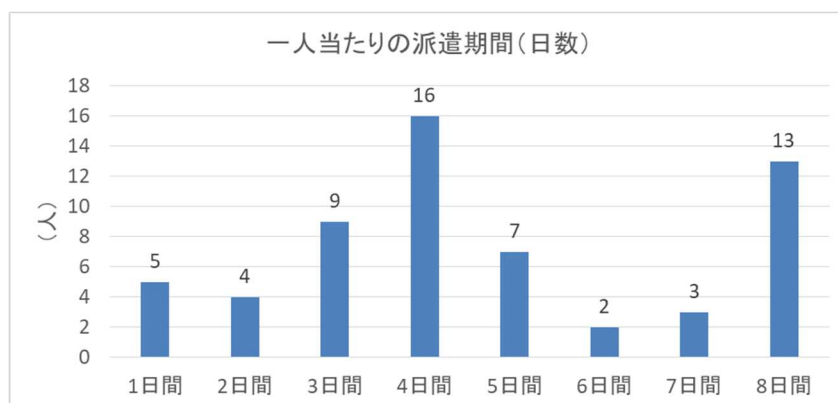


図5) 一人あたりの派遣期間

④オファーから派遣実行までの準備期間

表 9 ) 派遣前の準備期間

| 平均     | 最短   | 最長    |
|--------|------|-------|
| 5.6 日間 | 1 日間 | 30 日間 |